

## 生徒指導だより

令和5年6月16日



新年度になって最初の定期試験が終わりました。試験問題の見直しは済みましたか？試験は準備以上に、見直しが重要です。間違った問題をしっかりと分析し、理解を深める絶好の機会にしましょう。

## ◇第72回鳳凰祭への取り組みについて 皆さんの力で鳳凰祭を成功させましょう！！

鳳凰祭に向けての準備に忙しい時期になりました。あと2週間でいよいよ鳳凰祭を迎えます。生徒の皆さんにとって、最も楽しみにしている学校行事の一つだと思います。鳳凰祭を思い出深く、実りあるものとして成功させるために、いくつか配慮をしてもらいたいことがあります。

## ① 下校時間を守ってください

本校は、部活動等による時間延長が認められた場合でも**19:00完全下校**となっています。鳳凰祭準備で疲れている中、ずるずると帰りが遅くなることのないように注意してください。特に、**帰りがけに寄り道などをすると、トラブルに巻き込まれたり、不審者と遭遇して被害を受けたりする危険性が高まります**。できるだけ大きな明るい通りを、複数の生徒と帰るようにし、また交通安全にも十分留意してください。

なお、準備期間中は下校時間が集中して危険ですので、車で迎えに来てもらう場合には学校内への乗り入れは控えるようにしてください。

## ② 貴重品の管理に気をつけてください

落とし物や忘れ物が職員室に届けられるケースが続いており、加えて、引き取り手が少ないことが気になります。鳳凰祭の準備等を通して、さまざまなものが学校で必要になると思いますが、管理にはくれぐれも気をつけてください。現金や家庭からの借り物、準備に使う道具などは、責任をもって管理してください。鞆のファスナーが開けっ放しで、中身が丸見えということがないようにしましょう。また、必要以上の現金を持ち歩かない、自転車・バイクには必ず施錠することも忘れないでください。

## ③ 器物破損や備品の借用に注意してください

鳳凰祭に必要なものを揃えるために、各家庭や学校から道具や機材を借用する場合が出てくるかもしれませんが、そのような場合、責任をもって返却してください。また、学校の設備・備品を破損してしまうことのないように、使用した場所は原状復帰して返すようにしてください。特にテープの貼り跡等を残さないよう充分注意してください。

## ④ 思いやりの心と豊かなチームワークを育ててください

鳳凰祭は、いうまでもなく、多くの仲間と協力して取り組んでいく行事です。ある意味でその準備過程にこそ大きな価値があるといえましょう。自分を見つめ、多様な考えを寛容に受け入れ、他者との信頼関係を築く絶好の機会となります。お互いの気持ちがわかり合える、良好な人間関係をつくっていくことに気を配ってみてください。

## ⑤ 準備と授業のけじめは、しっかりつけてください

準備が最終段階に入っても、**授業とのけじめはしっかりつけてください**。教室内の環境をできるかぎり整え、製作物が授業や通行の妨げになることのないよう計画的な手順・管理をお願いします。

また、気温・湿度が高い日が続くことに加え、準備に張り切りすぎて疲れが出ることもあるでしょう。**健康管理には、くれぐれも留意してください**。

## ◇生活上の諸連絡

### (1) 服装について

6月1日の更衣基準日が過ぎ、7月～8月末まで「夏期」となります。この期間は夏服を着用しての登校となります。だらしない格好になることがないように充分注意してください。この機会に自分自身の身だしなみを再確認してください。具体的なポイントとして、

男子・・・ワイシャツ・ポロシャツの下に着るインナーは白、ベルトは黒・茶の一般的なもの。

シャツの裾を出したり、ズボンの裾をまくり上げたりしない。

女子・・・ネクタイ・リボンをつける場合は第1ボタンを締めてつける、スカートを折って短くしない、ポロシャツの下に着るキャミソール等は色や柄の透けない物、髪を結ぶ場合は黒・紺・茶のゴム紐がベストです。(シュシュは黒・紺・茶の無地で、華美でない物とし、水玉やレース、チャーム等の飾りは不可です。)

などが挙げられます。制服は「上品に」着こなしましょう。また、さっぱりとした学生らしい髪型にも心がけてください。

### (2) スマートフォン使用時のマナーについて

校内でのスマートフォンの使用については、生徒の皆さんの自主的で高いマナー意識の下での使用をお願いしています。SHRから清掃時間終了までは使用しないのは言うまでもありませんが、放課後も廊下等での歩きながらの使用は控えましょう。校内ではスマホがないことを前提に行動を考えてみてください。

### (3) ネットモラル教室開催

6月1日、1年次生を対象としたネットモラル教室を、フォネットグループから講師をお招きして開催しました。みなさんのほとんどが利用しているスマートフォンについて、またネット上で気をつけるべきことについて大変分かりやすく説明していただきました。2、3年次生にも知ってほしいことなので、概要を説明します。

#### 【視聴レポートより】

自分を守るためにも、相手を傷つけないためにもネットを扱うときは気をつける必要があると思いました。気軽な気持ちで投稿すると消すことができないし、大ごとになることもあるので何かを書き込んだりする時には一度冷静になって相手の立場になって考える必要があるとわかりました。SNSに載せていい情報と載せるべきではない情報を見極めて扱うようにしたいです。(女子生徒)

今回は「情報リテラシー」に主眼を置いた講演を行っていただきました。情報リテラシーとは、インターネット上の情報や事象を正しく理解し、それを適切に判断、運用できる能力のことです。日々、何気なく使うスマホですが、気を付けて使用しないともしもよらないリスクやトラブルが発生します。例えば、①アプリの利用規約は全て読んで理解していますか。同意内容には重要な個人情報の扱いや利用料金等の細かい約束が記されています。トラブルが発生してもこの利用規約通りにしか責任が問えません。必ず利用規約を確認してから利用しましょう。②便利なSNSですが、表情が見えず文字だけでは発言の意図が正確に伝わりにくいコミュニケーションギャップという問題から対人トラブルが起こりがちになる問題もあります。③住所・氏名・アカウントなどの個人情報(プライベート情報)の重要性。スマホで撮った何気ない写真から多くの個人情報が流出してしまうリスクがあります。例えば、写真には撮影日時や撮影場所などの情報が付随しており、追跡しようと思えば簡単に住所や個人の生活行動範囲やパターンなどを特定できてしまいます。必要がなければGPSなどの位置情報も外しておくほうが安全性が高まります。④高校生の飲食店における非常識ないたずらもSNSで拡散したために巨額の損害賠償事件に発展しました。加えて、悪気なく発信してしまった投稿でも他人を傷つけたり損害を与えたりするリスクもあります。ネットの危険性を十分に理解したうえでスマートフォン画面の向こうの相手のことを考えて安全に正しく利用しましょう。